

# 救命救急研修 5月29日

6月に入ると水泳指導が始まり、気温が上がって熱中症も心配されます。「もしも児童が突然体育館で倒れたら」という具体的な場面を想定して、誰がどういう役割でどう動くことが適切かを考える職員研修を高市消防署の指導を受けて行いました。また、喉を詰まらせて息ができなくなった児童への対処方法も練習しました。

